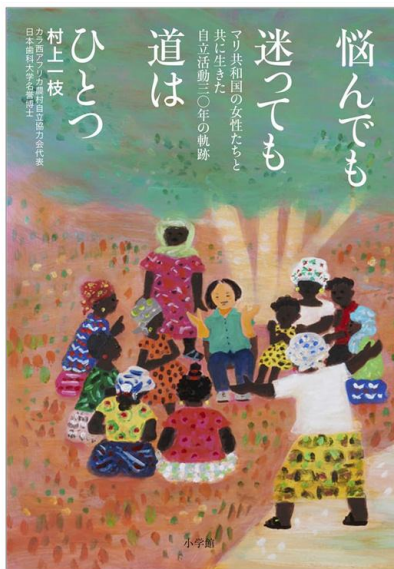


BOOK ガイド

ローズWAM
おすすめの本

Aug. 2025



悩んでも迷っても道はひとつ

マリ共和国の女性たちと共に生きた自立活動三〇年の軌跡

村上一枝／著
小学館 2024年

M2 - ムラ

ノーベル平和賞2020年の候補者が綴る、マリ共和国の女性たちと共に生きた30年の支援活動の軌跡のエッセイです。日本の若者たちに向けて、「人によっては、インターネットで世界とつながっているつもりになっているかもしれない。でも言葉というのは本来対面で発せられるものだ」と私は思う」という言葉を述べています。家族や職場など様々な人間関係が希薄になっている現代に是非読んでほしい一冊です。

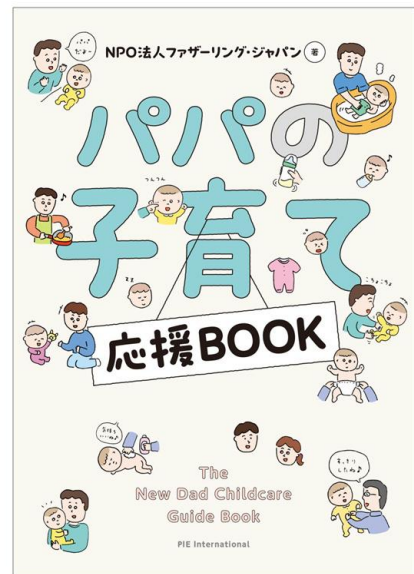


あきらめません！

垣谷美雨／著
講談社 2022年

M1-カキ

定年を迎え、育児もひと段落した主人公、郁子。田舎でのんびりセカンドライフを送るはずが、あっという間に政治の世界へ。封建的な社会や男尊女卑を断じて許さないというスピーディーな展開に、読み終えて「よし、もうひと頑張りしてみよう」と力をもらえます。



パパの子育て応援BOOK

NPO法人ファザーリング・ジャパン／著
パイ インターナショナル 2024年

D2 - フ

国がイクメンプロジェクト等を立ち上げてから10年以上が経過し、父親の育児休業取得率が上がり、育児を夫婦で協力して行う事が当たり前の時代になりました。とはいえ、パパもママも初めての事に困ったり悩んだり連続です。“コミュニケーション”と“楽しむ”は父権主義からの脱却が大前提で、そのやり方を細かく教えてください。最後の章の問いかけが心に響きます。「子育てを終えた約20年後、パートナーとどうなっていたい、何をしたいですか？」